

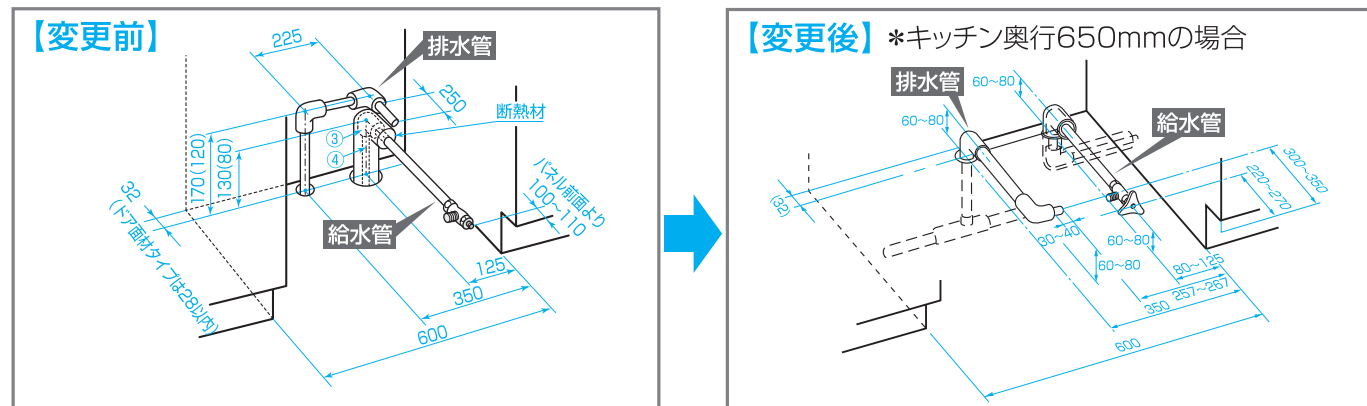
NP-9200シリーズからの買替え変更工事

給・排水配管の変更 (キッチン奥行寸法650mm以上に適用)

既存の給・排水配管は以下のいずれかの仕様になっています。配管例ごとに施工内容を説明します。

① 床立上げの配管例 (本ページ)	② 壁出しの配管例 (02-03ページ)	③ 床ころがしの配管例A (02-03ページ)	④ 床ころがしの配管例B <隣接キャビネット内部で配管接続する場合> (02-03ページ)
-------------------------	----------------------------	-------------------------------	--

① 床立上げの配管例 (キッチン奥行650mm以上に適用)



変更工事の詳細

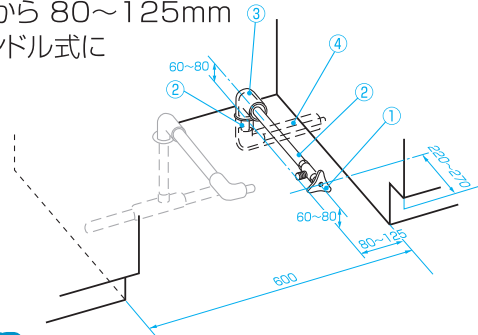
給水工事

■必要部材 現地調達をお願いします

- ①アングル型止水栓(ハンドル式、固定ゴマタイプ)
②給湯(給水)管:硬質塩化ビニルライニング鋼管または
SUSフレキ管(L=350mm) ③Rc1/2エルボ ④断熱材(φ48)

■施工のポイント

- 既存の立上げ位置はそのまま。
- 立上げ高さを変更する:床面から 60~80mm
- 止水栓の位置を変更する。
 - 高さ:床面から 60~80mm
 - 奥行:パネル前面から 220~270mm
 - 左右:側板から 80~125mm
- 止水栓をハンドル式に変更する。



CHECK!

配管が終わったら必ず既設の止水栓を開放し、接続部からの水もれがないか確認してください。

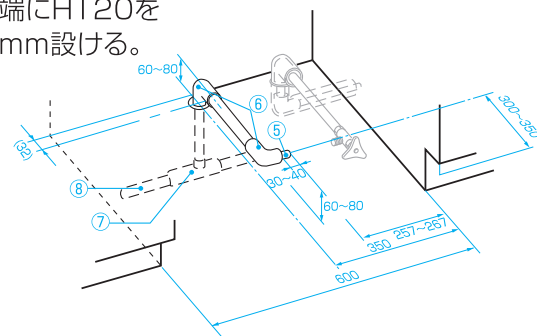
排水工事

■必要部材 現地調達をお願いします

- ⑤排水管HT20 ⑥HTエルボ ⑦チーズHT40×20 ⑧VP40

■施工のポイント

- 既存の立上げ位置はそのまま。
- 排水管先端の位置を変更する。
 - 高さ:床面から 60~80mm
 - 奥行:パネル前面から 300~350mm
 - 左右:側面から 257~267mm
- 排水管先端にHT20を 30~40mm設ける。



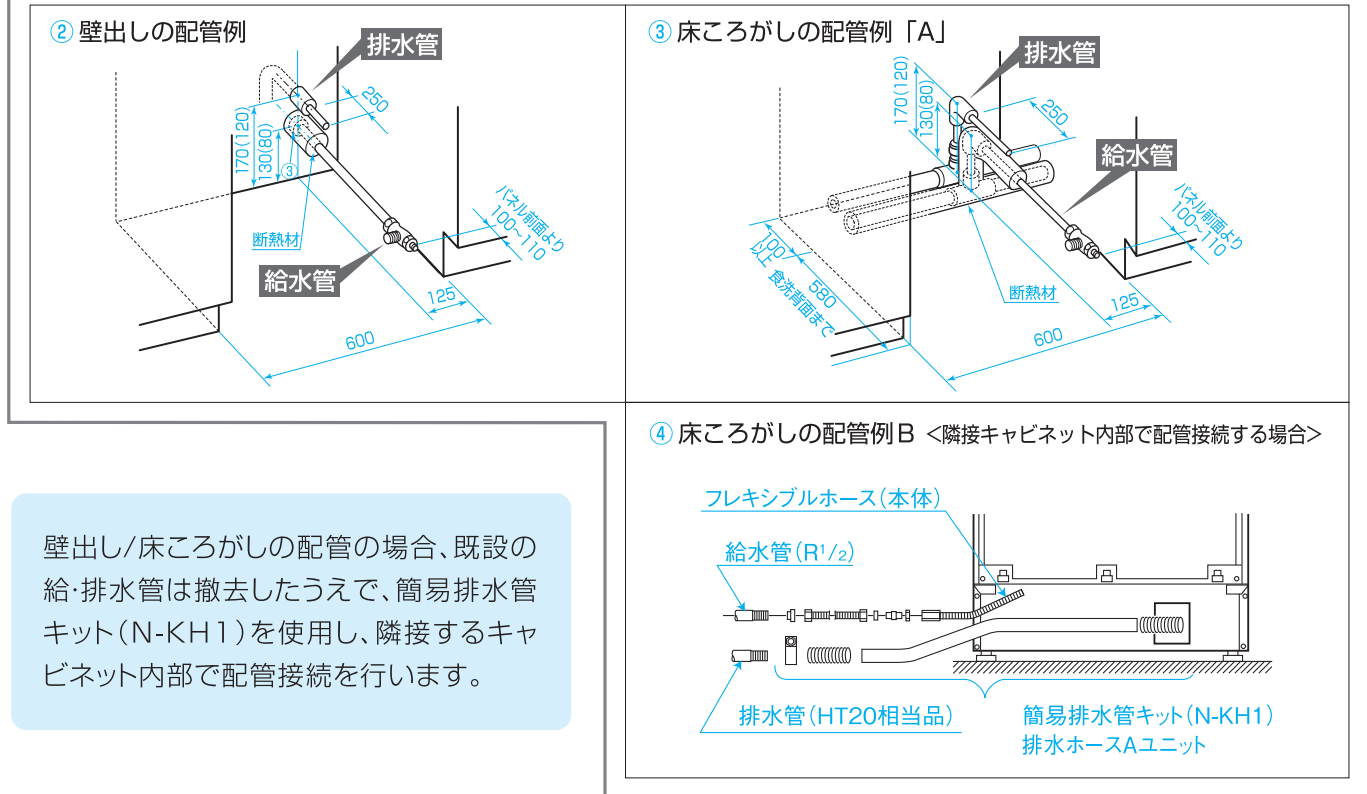
電源の変更

NP-9220BWの電圧は200Vです。NP-9220BWからの買替えの場合のみ、電源を100Vに変更し、125V 15Aのアースターミナル付き埋込みコンセントを取り付けてください。

その他の配管例<隣接キャビネット内部で配管接続する場合>

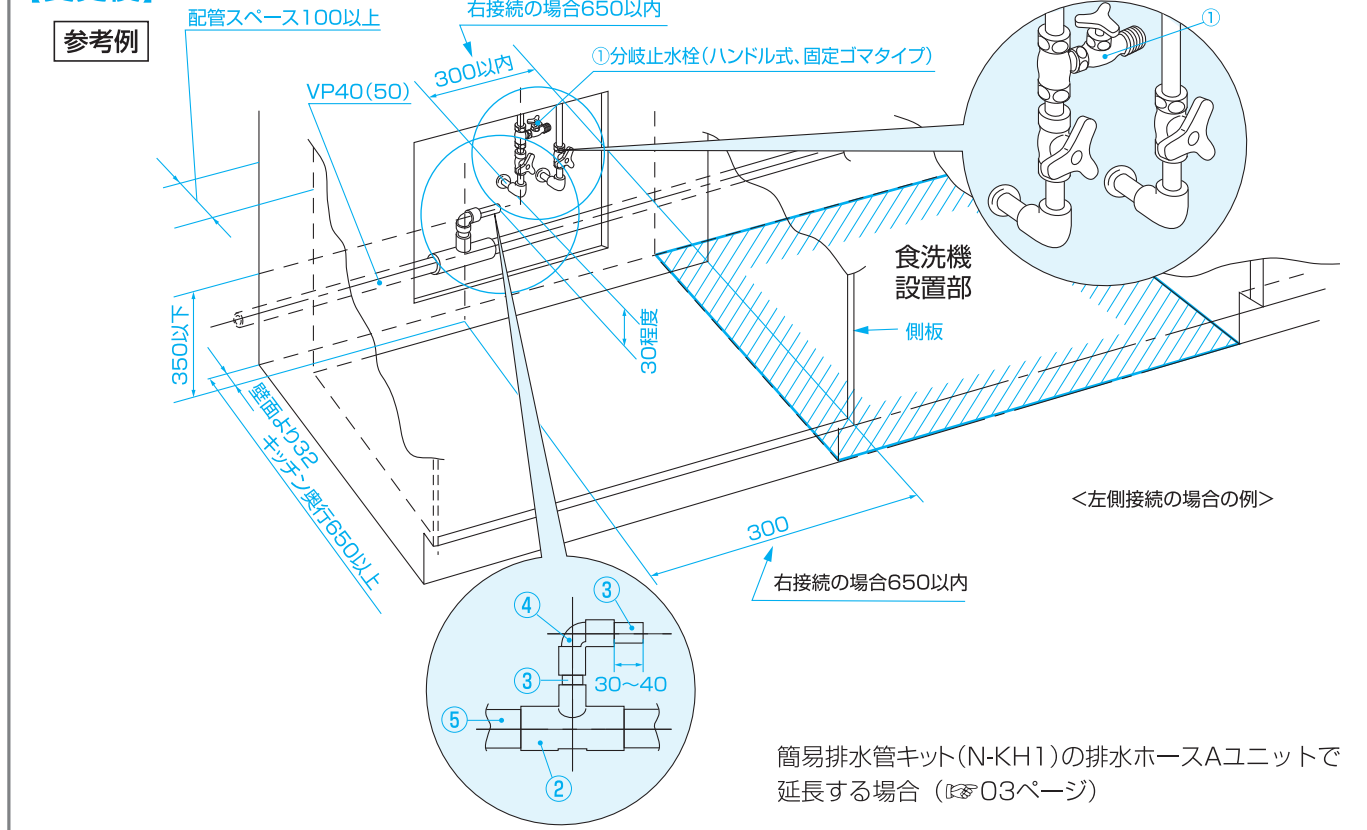
(キッチン奥行650mm以上でシンクキャビネット背面に点検口を有する場合に適用)

【変更前】



壁出し/床ころがしの配管の場合、既設の給・排水は撤去したうえで、簡易排水管キット(N-KH1)を使用し、隣接するキャビネット内部で配管接続を行います。

【変更後】



簡易排水管キット(N-KH1)の排水ホースAユニットで延長する場合 (03ページ)

変更工事の詳細

給水工事

■必要部材 現地調達をお願いします

①分岐止水栓(ハンドル式、固定ゴマタイプ)

※この方法では、NP-9200シリーズで使用していた部材は、そのまま利用できます。ただし、パッキンは新しいものと交換されることをおすすめします。

■施工のポイント

側板から分岐止水栓までの長さが下記の範囲を超える場合は、市販のSUSフレキ管、1/2ニップル、パッキンを使って給湯(給水)ホースを延長する。

- 左接続の場合:側板から 300mm以内
- 右接続の場合:側板から 650mm以内

排水工事

■必要部材 現地調達をお願いします

②チーズHT40(またはHT50)×20

③排水管HT20 ④HTエルボ

⑤VP40(またはVP50)

■施工のポイント

側板から排水チーズまでの長さが下記の範囲を超える場合は、別売の簡易排水管キット(N-KH1)の排水ホースAユニットを必要な長さに切断して使用する。

- 左接続の場合:側板から 300mm以内
- 右接続の場合:側板から 650mm以内



注意

本体の排水ホースは切断しないでください



●水漏れの原因になります。

禁止

CHECK!

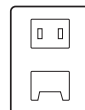
配管が終わったら必ず既設の止水栓を開放し、接続部からの水もれがないか確認してください。

電源の変更

NP-9220BWの電圧は200Vです。NP-9220BWからの買替えの場合のみ、電源を100Vに変更し、125V 15Aのアースターミナル付き埋込みコンセントを取り付けてください。



変更前



変更後

参考 給・排水ホース引き回し可能範囲

